



官民合同会議 2020



ブラジル日本商工会議所
会頭 村田俊典

目次

1) 2020年商工会議所活動総括

2) コロナによる企業活動への影響

3) 各種業界の動向や特徴

自動車部会 生活産業部会(建設)
機械・金属部会 電気・情報通信部会

4) 取り巻く環境

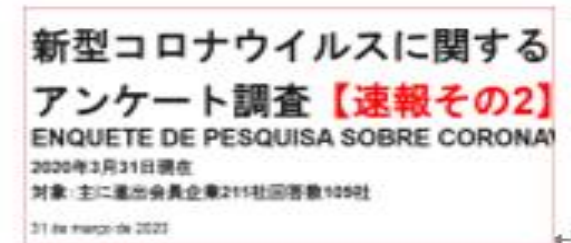
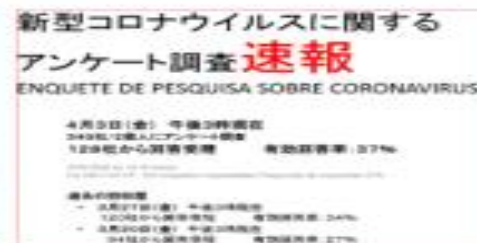
金融市場

1) 2020年商工会議所活動総括①

初期ステージ

- ・ブラジル保健省のホームページ、新型コロナ・ウイルスQ&A、フェイスブックを、当所HPのトピックス欄に随時転載公表
- ・会員の初期感染発生状況の把握と情報共有(3月11日～20日に限定)
- ・新型コロナについてサンタ・クルース病院の専門医と意見交換(3月17日)
- ・サンタ・クルース病院およびサンパウロ援護協会病院提供のコロナ感染対策情報をトピックス欄に掲載(3月19日)
- ・必要最小人数による定例理事会・第70回定期総会開催(3月20日)
- ・コロナ緊急対策関連法律・政令のトピックス欄に日本語版掲載(3月24日)
- ・総領事館等からの感染状況や政府緊急措置などについて随時会員に通知
- ・会員向けコロナ・アンケート調査結果速報【1】(3月20日)
- ・新型コロナ感染防止のため法定休暇先取りを原則に在宅勤務態勢に移行(3月23日～)
- ・会員向けコロナ・アンケート調査結果速報【2】(3月31日)

❖ 初期対応ステージの迅速な活動

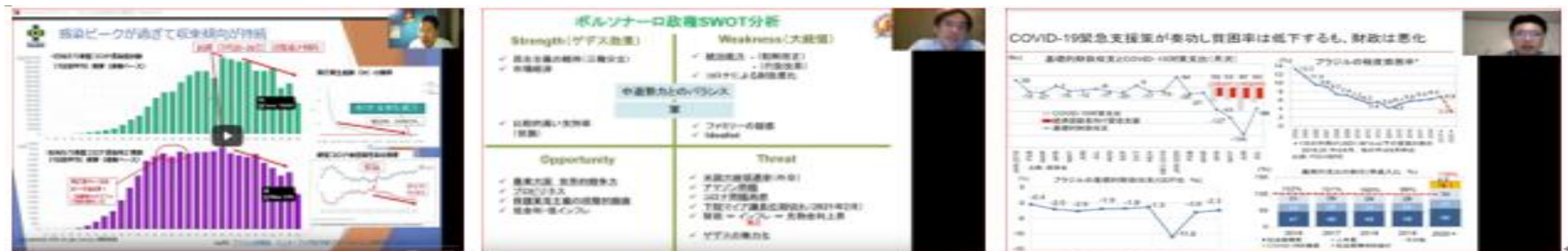


1) 2020年商工会議所活動総括②



後半部ステージ(4月以降)のパンデミック下の活動

- ・従来行われて来たイベントや会合およびセミナーをウェブ上で行うことにシフト。
- ・年2回開催の業種別部会長シンポジウムは「webフォーラム」として名称を変更し、8月から12月迄計6回(毎回2本の講演)開催。
- ・9月24日には、特に本社のブラジル関係者を含め直近のコロナ感染・対応状況、政治情勢、経済情勢について会頭、財務委員長、イノベーション・中小企業委員長等自らが講師になって日本向けウェビナーを開催。



主催	カテゴリー	イベント数	参加人数/ 視聴回数
商工会議所	フォーラム	6	550
	税制	1	100
	伯国のコロナ禍、政治・経済ウェビナー	1	160
YouTube や Zoom による講演を特別要請 (監査法人/法律事務所)	COACH A.	1	100
	コロナ禍	14	2846
	法律関係	8	674
	税制	4	665
Jetro (会議所共催/協力)	その他	11	1347
	ブラジル等における新型コロナウイルス対応状況	13	727
	アフターコロナに向けた取組に関する報告会	6	310
	合計	65	7379

2) コロナによる企業活動への影響①

渡航・オフィス再開に向けてのアンケート、JETROと共催 9/25-28実施

＜駐在員・家族の動向＞

- ・一時退避社員のブラジル再赴任については、本年度中に7割以上が実施される予定
9月迄39%、本年度中35%、来年以降(未定を含む)26%
- ・家族については、半数程度が来年以降となる見通し
9月迄26%、本年度中28%、来年以降(未定を含む)46%
- ・新規赴任者については半数が来年以降の予定
9月迄14%、本年度中36%、来年以降50%

＜オフィス、労働環境の変化＞

- ・リモートオフィスの推奨・継続 ~ ツール、インフラの準備
- ・事務所縮小・移転 ~ 賃料の削減・現地化
- ・ルール・管理方法の設定
- ・コミュニケーション・従業員への配慮
 衛星プロトコール、補助、感染時の本社報告等

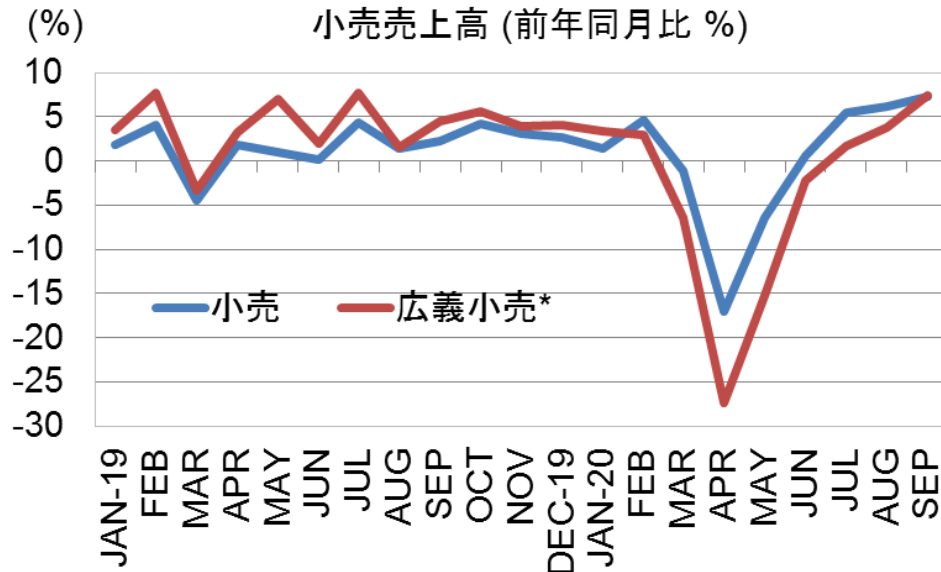
第2回アフターコロナに向けた取組に関する報告会（意見交換会）
 共催：ブラジル日本商工会議所、ジェトロサンパウロ 協力：在サンパウロ日本国総領事館

渡航・オフィス再開等に向けてのアンケート
 2020年9月30日

※こちらは2020年9月25日~28日にかけて会員企業様に向けて実施したアンケートの回収結果となります。

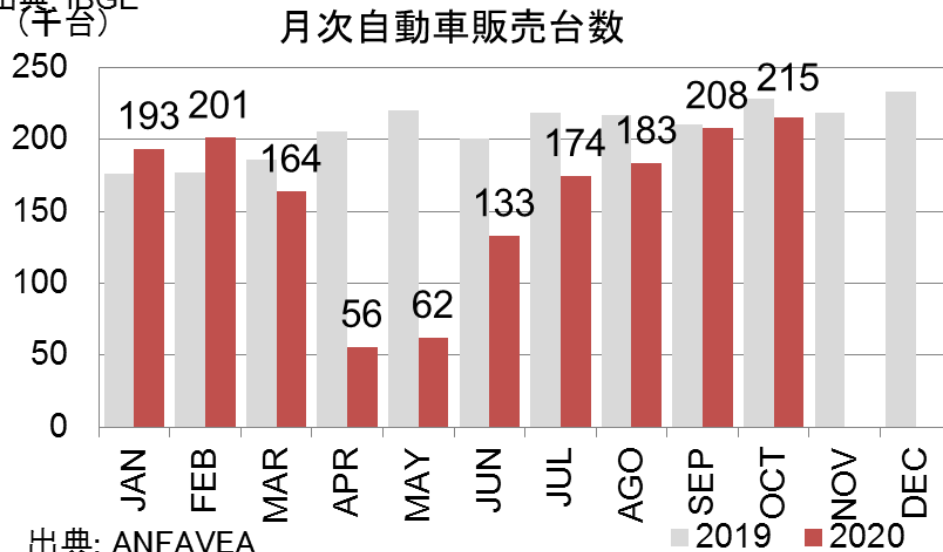
Powered by SurveyMonkey

2) コロナによる企業活動への影響②



*小売売上高+車両、バイク、部品+建設用資材

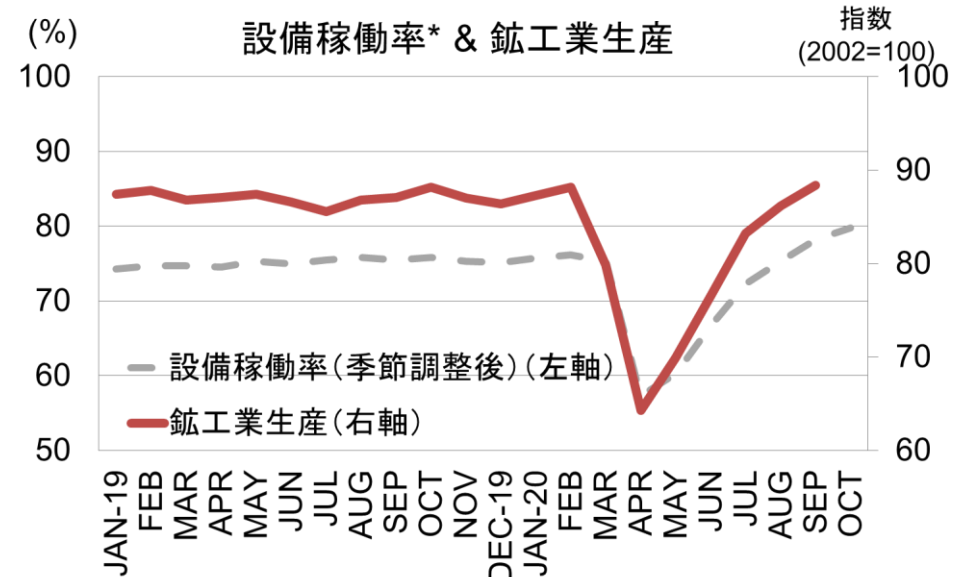
出典: IBGE
(千台)



商品別小売売上高 (2020年2月=100)

	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep
1 燃料	100	89	75	80	85	90	91	95
2 スーパーマーケット	100	114	101	108	109	108	106	105
3 衣服・靴	100	58	18	35	54	69	91	90
4 家具・家庭用品	100	74	59	87	113	119	124	124
5 医薬品	100	102	84	93	98	106	105	107
6 書籍・文具	100	65	30	39	63	81	61	63
7 事務用品及び機器	100	76	57	70	84	93	95	95
8 その他個人向け	100	72	51	75	96	102	112	112
9 自動車、バイク、部品	100	63	40	55	71	80	87	91
10 建築資材	100	82	79	97	109	115	119	122

Source: IBGE, MUFGバンク (ブラジル) 経済調査チーム



3)各種業界の動向や特徴①

<自動車業界>



Fonte: Site Institucional Honda

<生活産業部会(建設)>



Fonte: Site CCIJB

3)各種業界の動向や特徴②

<機械金属部会>



Fonte: Site Komatsu

<電気情報通信部会>



Fonte: Site Nec Latin America S.A

3)各種業界の動向や特徴①

<自動車業界>

- ・コロナによる生産中止が影響し、生産は62%、足元新車販売は対前年比85%まで回復するも、不確定要素あり、今後も注視要。
- ・新たな環境変化に対応し、感染対策・リモートを活用した新しい働き方の導入。
- ・輸送手段が限られる中での、サプライチェーン対応。
- ・長期的視点に立ち、為替変化に強い事業体質作りを継続。
- ・排ガス規制(Proconve、L7→22年、L8→25年)は当局への理解活動を継続。
- ・将来拡大が見込まれるシェアリング・電動化・コネクテッド分野への展開。
- ・税制改革、日・メルコスールEPA締結への政府後押し。



<生活産業部会(建設)>

- ・現場での感染発生、施主都合・行政指示による中断による影響は現場の約7割で発生。
- ・建設就労者は6月以降増加し、10月は1月比+4.7%
- ・需給バランスの崩壊や、レアル安による建設資材価格の上昇。
- ・直面する課題は、上記の状況を踏まえた、施主との契約見直し交渉。
- ・一方で、物流倉庫(Eコマースの増加)とマンション(金利低下による、個人投資家の購買意欲増加)の市場は過熱、空前のブームとなっている。



3) 各種業界の動向や特徴②

<機械金属部会>

- ・コロナ初期は生産・販売・メンテナンス等あらゆる活動で大きなダメージを受けた。
- ・工場は継続的に稼働するも、ホームオフィスを基本、一部駐在員は日本退避、4月を底に徐々に回復。一時退避駐在員も9月以降再渡伯。
- ・部会メンバーの領域は多岐にわたっており、回復状況・見通しは産業、企業によって相当の温度差あり。
- ・土木建築指数は回復後2019年レベル上回っている(建機関連業界は好調)。
- ・農業機械、工作機械部門も同様に4月以降の回復後は2019年を上回る。

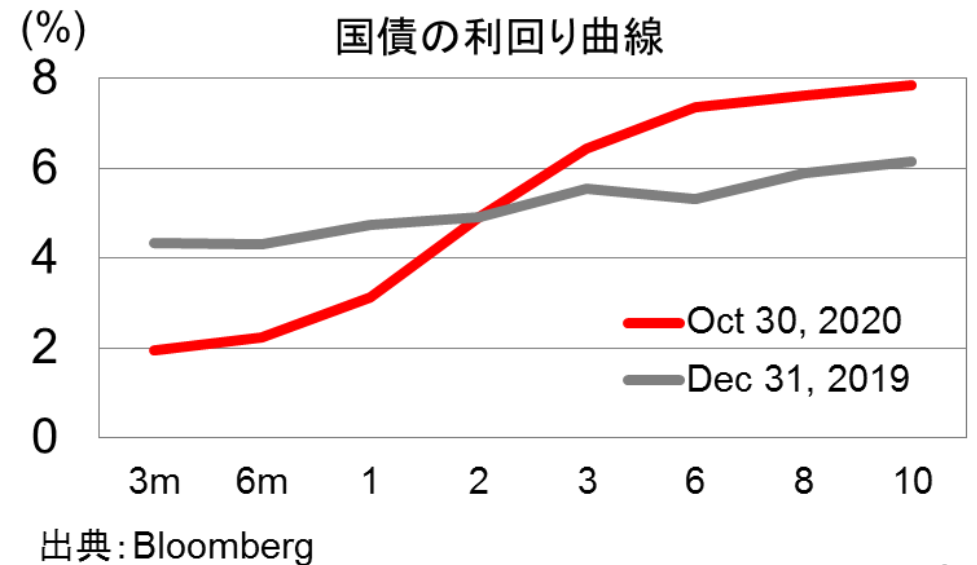
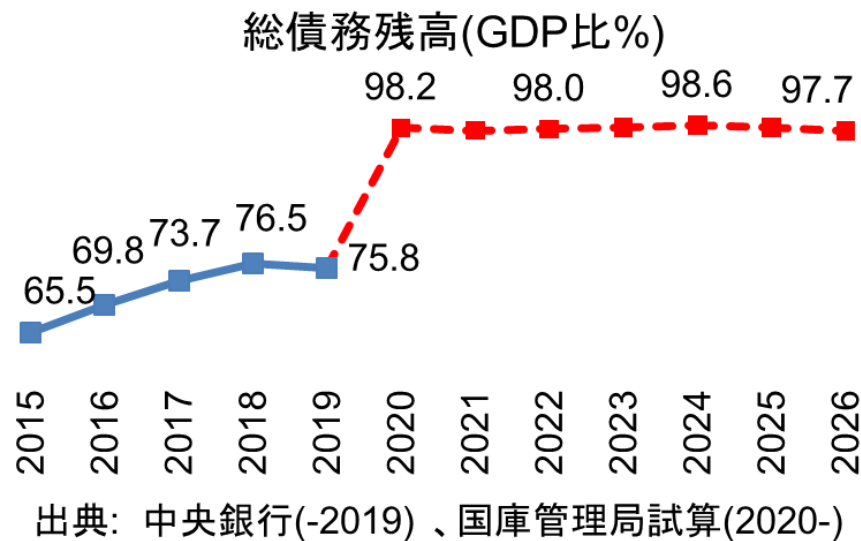
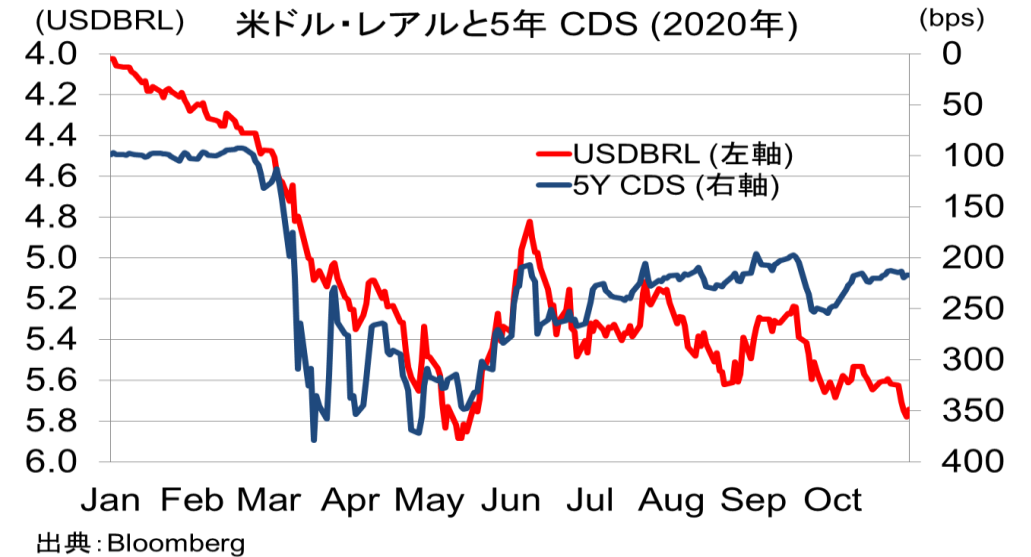
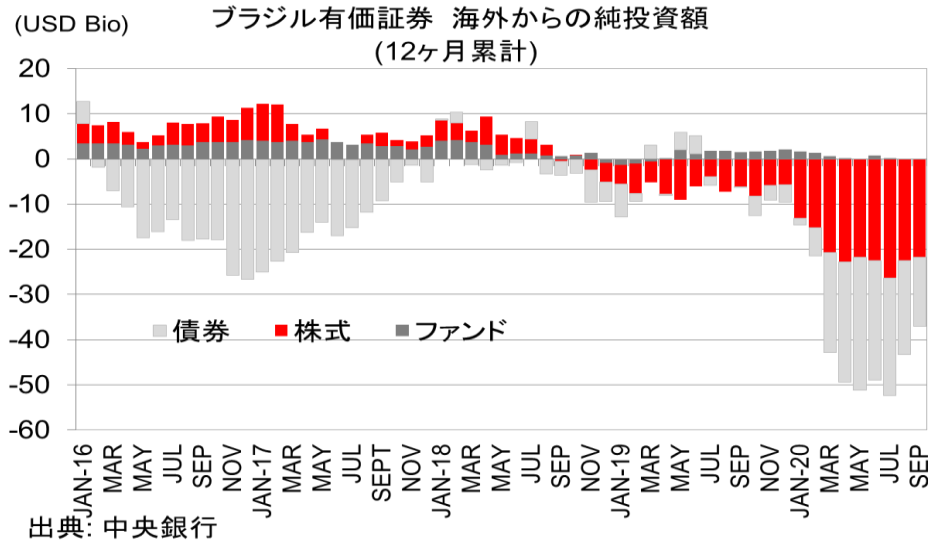


<電気情報通信部会>

- ・コロナ禍でのリアル安のマイナスインパクト大きい。下期も半数以上の会員が業績悪化を予想
- ・在宅の定着化に対応した制度設計が課題。出張やオフィスの在り方の再考もあり、経費圧縮は可能。
- ・テレワークという新しい勤務形態が進み、下期は業務アプリケーションのクラウド化、リモート化が進む。
- ・ブラジルの5G周波数割り当て入札は2021年度2Qに実施見込み。米中欧が注目。
- ・5Gに関し米国政府はブラジル政府に圧力をかけているものの、政府内の意見も割れており、最終決定はまだ。
- ・韓国・メルコスールEPAは遅延、EU・メルコスールEPAの批准は難航する可能性あるも、韓国勢に対抗する必要あり、日・メルコスールEPAの締結に期待。



4) 取り巻く環境と見通し





チャレンジする会議所

Câmara que desafia

ありがとうございました

... e como uma Câmara que desafia,